

匪政沙反動，一派微

1974. 4

以上の市主導集会の成功を踏まえ、工学部自治会先頭、クラス単位で構築

4月30日
No.203

民主主義學生同盟
中央委員會機關

政局反動の一環としての、新大會元制憲運動を評す。フラン・國和・セニモリ

全市の歴史

政治文部省は1月頃復讐へ
する太國連合艦隊指揮官に付して、前記の
条項を含めて新立の修理工事を、今度長
國方に提出する」とと申しつかにして、

二年前高橋は多方面に延命して政局
面白の辯争は彼の最後の手段として蘇炳若
道主と其本とこつゝ、更なる才氣の發揮化
官理強化を宣生、教誨貴に付して軽んじて

新舊官制一政出反動といつ全
動員ノ民に加つて以東の一策としてあ
る旨て官制制定事節に付し、學生八日目付
せきに要請されて口る。

新石器時代の遺物は、主として石器、骨器、貝器、陶器等である。

五の先生の件に腹足するのでほなく、多額
も含めに教壇員にまでそへ要を私文して、
いる。子直ひ書類する文字内訳において、
直行する中立審査官並取締と記し、工事
改革の方面と目下の事務所幹官と目づけ
云々を記して、監査院化を期して目次を
ナーニ、内下バ・署印書付七月ノテ、子直
監査をこる。そこで工事局監査として目

立している。學級の反動性による影響を更に
強制に行なうる學生の自己と學生生活とを批判
せんが、大學の真主的立場をもて回向する
は不屈である（3・16御寺と見よ）。

かほる間は之を殺さず、内閣と一防の名
の下に、參議院・同議院・衆議院の三院自
身の行動等をじつとしてしておふうとする
が、不適切である。

卷之三

曾云軍動皆醉に手起せらる。

する如き事件におらせる党の運動に付する事件
であり、さうに刑罰改善と司法の反動化であり
、辻山善別裁判の弁尾によつて証拠・証人の全面
即ち、石川青年長崎不吉獄留めなら、裁判の
デッキ上げである。

六画の鑑定書とは、審理こそ、石川一組
青年の早期謀殺を更に取り、辻山事件の判
決勝利に向ひ更に前進しよう。

10年以上の長期間毎と石川青年に連れてきて
植立り、ここへ訴によつて「取り調べのに
めの証拠は出つくして」と断案し、「六画
の鑑定書」と始めとする、主張の証拠と
全画的に対する。

郡庭陪審団選定中じとした、辻山者、青年等
の広野で根深く統一戦線、その力によつて裏切
された200万署名あるいは、裏面と青年など
たがいに「六画の鑑定書」の作成等の有り口
裁判所の数々の反動的筋動とことく折碎
く、弁屋として「黒せ死刑」の判決を下可能
によるヨコ追いつめた、しかし、全く堅船に許
されず、「黒」の口出づけをへの、国民党の
威儀とかけて「白」の判決を出したのであろう。
（もつ、弁屋は、下向にも自己の判決を下コニ、
と雖、辻山の証拠不十分、ナ一審のことと云ひ得
）石川青年の長崎獄留め死）と画示して、
のに、我々は、かかる反對として、郡庭陪審団
判決辻山事件の亡き事件と見て、この辻山事件
一と同様、この辺り前回の以降である、ここ
見通す、更に辯同と稱した元一と辻山をつら
固めねばならぬ。

とりわけ、學生の群衆として、十二、十三
の石川青年と生まなべた人の判決、教育の民主
主義、民族主義確立と辻山事件は辻山が
われなり、おそれらのことを、アラマ、アラカ
ラモロ、阿ラモロと呼んで、アラモロ判決と大書
部屋を書いた事と讀むと、うなづく判決と大書
あけてお見せねばならぬ。

